

今年の3月31日、ドコモが提供してきたFOMAとiモードが終了し、KDDIやソフトバンクに続いて日本から3Gサービスが完全に消滅します。かつて一世を風靡した「ガラケー」は、4月1日午前0時をもって、通話もメールもできない「ただの箱」になってしまうのです。平成の記憶が、またひとつ消えていきますね。

社労士がズバリ! 職場のQ&A

今月のQ&A：【通勤途上で郵便投函を依頼することについて教えてください】

**Q** 定時で退社する社員に、帰り道の途中にある郵便局でレターパックを投函するようにほぼ毎日、頼んでいました。先週末、その社員が郵便局に着く前の歩道でよそ見をして転倒し足首を骨折、2週間ほど仕事を休まなければなりません。通勤経路上での通勤災害と判断するのか、業務上の災害と判断すべきでしょうか。

**A** 会社の帰り道に取引先に資料を届けたり、郵便物の投函などを依頼することは決して珍しいことではないでしょう。ところが、こうした「ついでに」という行為も、通常は業務の一環に区分されます。「ついで業務」が終了して通常の通勤経路に戻った時点以降について、通勤と判断できるのかどうかはケースバイケースですが、少なくとも「ついで業務」が終了するまでに事故が発生すれば、業務災害と判断するのが当然と思われます。依頼者は軽い気持ちで頼み、当人も気軽に引き受けているのですが、安全配慮義務が課されるわけですから、勤務時間中に処理できるよう検討してください。



光を放つ 名言コラム

【あわてない、ひと休み】

1970年代から1980年代にかけて「一休さん」という子ども向けのアニメ番組が放送されていました。小僧の一休さんがとんちを働かせてさまざまな難問を解決する話で、とても人気がありました。内容とともに印象に残っているのが、コマーシャル前の一休さんのセリフ「あわてないあわてない、ひと休みひと休み」です。現代はテクノロジーがすさまじい速度で進歩して、人間が追いつけられているかのようです。決済サービスは多すぎるし、人工知能(AI)を使いこなすどころか、AIに使いこなされそうな気さえします。そんなときに思い出してほしいのが「あわてないあわてない、ひと休みひと休み」です。リラックスすると、心に余裕ができていいアイデアが浮かんだり、深刻な問題ではないと気付いたりします。コーヒーを飲んだり、散歩を楽しんだり。そんな時間がこれまで以上に大事な時代だと思います。

気軽にLet's 英会話

今月のキーワード：【water】

3月22日は人々が水資源の大切さを認識するようにと国連が制定した「世界水の日“World Water Day”」です。日本語でも「ミネラルウォーター」のようにカタカナで発音されることもある「水」、英国では日本語の発音に近い「ウォーター」ですが、米国ではちょっと異なり「ウワーダア」と発音します。“water”は「水」という名詞の他にも動詞として「水をやる」という意味もあります。

“Will you water my plants while I'm gone?”は「留守の間、植物の水やりをしてくれる?」です。

掃除機でも取りきれないカーペットに絡まった髪の毛やペットの毛は、乾いたゴム手袋をはめて表面を円を描くように撫でると、摩擦による静電気の力とゴムの粘性が毛を絡め取って驚くほどまとめて取れます。専用のクリーナーより手軽で強力でお値打ちです。



# ユウタとコハル

画：ゴハチ



## 振り向けば あそこにも ここにも 「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント：【人間としての厚み】

2026年、生成AIはもはや特別なツールではなく、まるで空気のように商売の現場に溶け込んでいきます。経営の効率化。データに基づいた最適解の提示。これらはAIが得意とする領域であり、経営者が長年磨いてきた「正解を出す力」というスキルの価値は、かつてないほど相対化されています。この時代をどう生き抜いていくか。この問いに対するひとつの答えは、効率の向こう側にある「人間としての厚み」ではないでしょうか。これまで大切にしてきた膝を突き合わせた交流や、



はた目には無駄に思える部下や顧客との雑談、あるいは現場で磨かれた「なんとなく」という直感。これらは単なる非効率ではなく、論理だけでは説明しきれない経営の奥行きそのものです。この計算不可能なプロセスの中にこそ、AIにはマネできない共感や独自の企業文化が宿ります。相手のわずかな表情の変化に気づき、決して数字に表れない現場の温度感を巧みに感じ取る。これは、多くの修羅場をくぐり抜けてきた経営者の「身体知」がなせる業です。目的のない対話、感性を刺激する文化や芸術、あるいは古典を紐解いて思索にふける時間。そうした一見、遠回りに見える時間が組織に独自の彩りを与え、競合にはマネできない唯一無二の価値を生み出します。情報の算出や分析はテクノロジーを賢く使いこなしつつ、その先にある「商売の歩むべき意味」を自分で創り出す。効率の網からこぼれ落ちる豊かな経験の中にこそ、次の時代を切り拓く商売の種が潜んでいるように思います。すべてが数値化・自動化される時代だからこそ、あえて「余白」を大切にしたいものですね。

## ナットク! 気になっていたあの言葉

### 今月の気になっていたあの言葉：【ステーブルコイン】

価格の安定を実現した暗号資産（仮想通貨）のこと。米ドルや日本円などの法定通貨や金の価値と連動させる仕組みで、価格のブレを抑えるように設計することにより世界中で決済手段としての活用が急速に拡大すると期待されている。日本では円建てのステーブルコイン「JPYC」が2025年10月27日より発行開始された。

事務所公式LINEを始めました。  
法改正など必要な情報を短い動画で  
配信していきます。  
ぜひ登録してください!



就業規則・給与計算・有休の相談などなら  
社会保険労務士・行政書士 中奥事務所

〒668-0024  
兵庫県豊岡市寿町5-3  
電話：0796-24-8677  
FAX：0796-24-8678

